

楽校のココロ

横須賀市立公郷中学校

令和4年(2022年)5月31日(火) NO. 03

保護者の方と一緒に読みましょう

5月は様々な活動がありました！

3年生の修学旅行をはじめ、1・2年生の校外行事も無事に実施することができました。修学旅行はコロナ禍で中止が続いていましたが、今年は感染対策をしながら実施できました。楽しめたでしょうか。事前の集会や出発当日の様子をみると、公郷中の3年生らしい集団としての姿を京都で見せてくれたのではないかと思います。大きな病気やケガもなく、元気で帰ってくることができました。6月の全校集会で、その様子を話してください。



1年生の観音崎ウォークラリーでは、初めて生徒の実行委員会が組織され、目標・スローガンを決めたり、決まりをつくったり、集会を運営したりしました。自分たちでこれから様々なことを行っていくことになります。お互いのよさを見つけるとともに、助け合って行事を成功させることの大変さと素晴らしさを体験できたでしょうか。



2年生は昨年の経験を活かし、自分たちで積極的に動いている姿が印象的でした。事前学習としての調べ学習、川柳づくり、写真コンクール、班新聞の作成など、来年の修学旅行につながる大切な学習がたくさんあります。ぜひ、仲間との絆を深めるだけでなく、事後の学習にも力を入れてください。



校内の授業でも学び合っています！

今の生徒に求められるのは、仲間と協働して、課題を見つけ、これまでの知識を活かしながら、解決していく、そのような力です。ですから十数年前の授業のように、「先生が黒板に書いて説明し、生徒はそれをノートに写し、覚え、テストで解答する」というものではありません。先生はなるべく話さず、生徒が課題を自分たちで設定し、教科書や資料、PC を使いながら、話し合い、知恵を出し合って、課題を解決するということが求められています。もちろん、教科によって、それが作品づくりだったり、音楽や体育のように自分の身体をつかって、表現することだったりします。仲間とともに、自分たちで思考錯誤しながら学んでいくということが大切になってきます。そのために、どのような課題に取り組んでもらえるように教材を提示しようか、どんな発問から生徒の活動を組み立てようか、先生方は日々悩み、教材研究を行っています。今年も 6 月から先生方の研究授業が始まります。毎回、各学年で1クラスずつ残ってもらいます。先生方のために、そして、生徒の皆さんのために協力してください。



どの学年もグループやペアをつくり、仲間とわからないことを聞きあったり、相談しあったりしながら授業を進めています。そのためにクロームブックを活用する場面もあります。今年も、全学年の英語、1・2年体育、3年音楽にデジタル教科書が採用されています。



支援級の立志式、保護者の方も招いて行われました。授業はすべて生徒で運営され、この1年間の目標をそれぞれが発表する素敵な式となりました。



学校運営協議会はじまる

今年度より横須賀市は各学校に「学校運営協議会制度」を導入しました。これは、これまでの学校評議員制度と異なり、「目指す子ども像や教育目標、ビジョンを共有し、その実現に向けた取組・支援を協議する」ものです。無理のない形で対話を重ね、一緒に考え、よりよいアイデアを出し合い、考えるという会になります。これまで学校評議員としてお力をいただいた皆様と小学校の校長先生・PTA 会長、本校の PTA 会長にも参加いただき、公郷中の教育活動を一緒に考えていただきます。



小中一貫教育の取り組み

コロナ禍でなかなか開催できなかった小学校の先生との交流です。これから授業を参観しあったり、情報共有をしていきます。

